

とうきょうとしょうがいしゃけんりようご そうだんうけつけじょうきょうとう
東京都障害者権利擁護センターにおける相談受付状況等

1 ねんじすい
年次推移

へいせい ねん がつ しょうがいしゃさべつかいしょうほう しこうご しょうがいしゃさべつ かか そうだんとう
平成28年4月の「障害者差別解消法」施行後、障害者差別に係る相談等を
とうきょうとしょうがいしゃけんりようご う つ
「東京都障害者権利擁護センター」で受け付けている。
とうきょうとしょうがいしゃさべつかいしょうじょうれい もと せっち こういきしえん そうだんいん
「東京都障害者差別解消条例」に基づき設置した広域支援相談員についても、
どう はいち そうだんたいおうぎょうむとう おこな
同センターに配置し、相談対応業務等を行っている。

	へいせい ねんど 平成29年度	へいせい ねんど 平成30年度	へいせい ねんど 平成31年度 れいわがんねんど (令和元年度)	れいわ ねんど 令和2年度	れいわ ねんど 令和3年度	れいわ ねんど 令和4年度
そうだんうけつけけんすう 相談受付件数	118	307	363	274	328	429

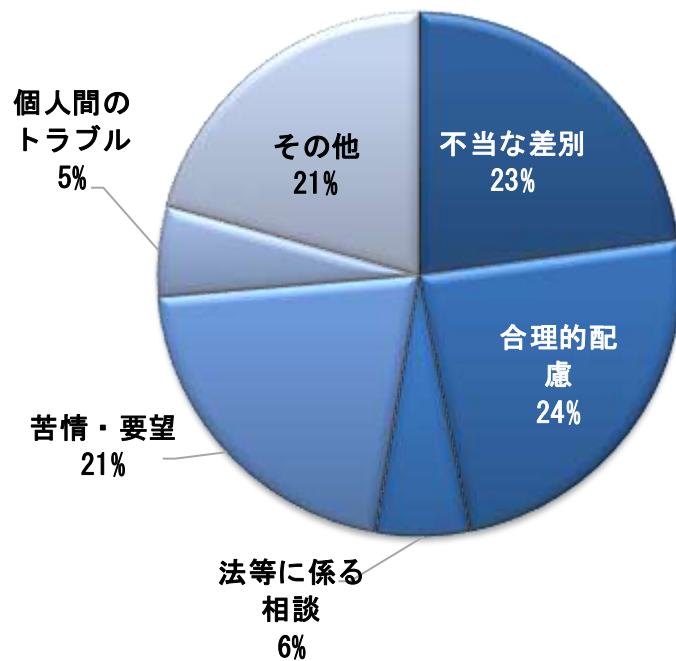
2 令和4年度の受付状況

(1) 相談件数

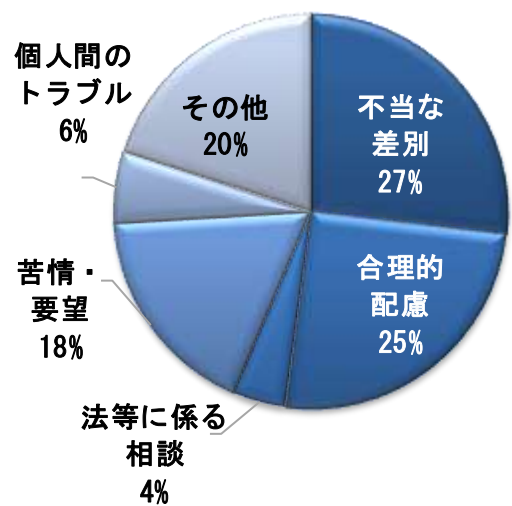
() は令和3年度の数値

	相談内容						合計
	不当な差別	合理的配慮	法等に係る相談	苦情・要望	個人間のトラブル	その他	
相談件数	98	103	25	90	24	89	429
	(88)	(83)	(14)	(58)	(19)	(66)	(328)
割合	23%	24%	6%	21%	5%	21%	100%

相談件数 (R4)



相談件数 (R3)

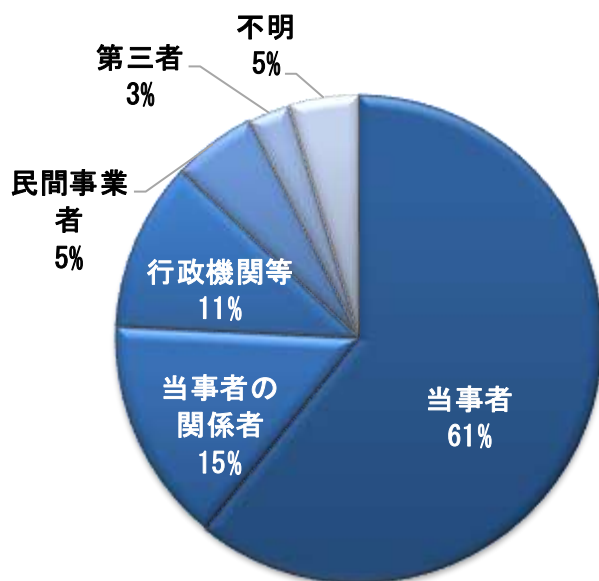


(2) 相談者の分類

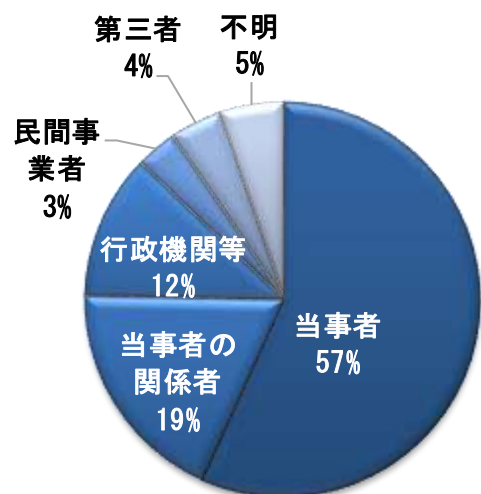
() は令和3年度の数値

	とうじしゃ 当事者	とうじしゃ 当事者の かんけいしゃ 関係者	ぎようせしき かんとう 行政機関等	みんかんじぎようしゃ 民間事業者	だいさんしゃ 第三者	その他 ふめい (不明)	ごうけい 合計
けんすう 件数	261 (186)	64 (61)	48 (39)	24 (11)	12 (14)	20 (17)	429 (328)
わりあい 割合	61%	15%	11%	5%	3%	5%	100%

相談者の分類 (R4)



相談者の分類 (R3)



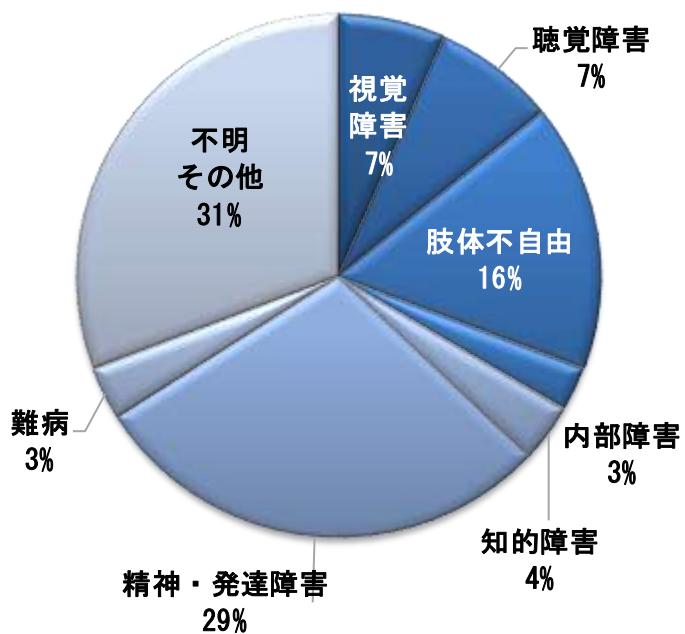
(3) 当事者の障害種別（「当事者の関係者」からの相談を含む。）

() は令和3年度の数値

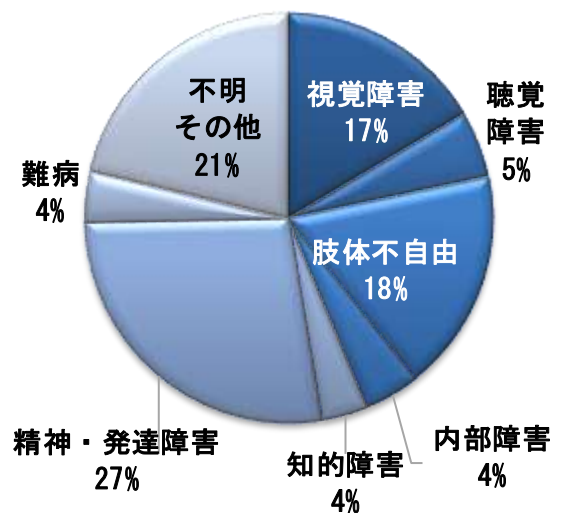
	しかくしょうがい 視覚障害	ちようかしょうがい 聴覚障害	したいふじゆう 肢体不自由	ないぶしょうがい 内部障害	ちてきしょうがい 知的障害	せいしん はったつ 精神・発達 しょうがい 障害	なんびよう 難病	ふめい 不明 た その他	ごうけい 合計
けんすう 件数	22 (41)	25 (13)	55 (44)	9 (11)	12 (9)	96 (68)	11 (10)	102 (53)	332 (249)
わりあい 割合	7%	7%	16%	3%	4%	29%	3%	31%	100%

※重複障害として、視覚障害・難病、精神障害・難病、肢体不自由・難病、内部障害・知的障害・精神障害、肢体不自由・その他、精神障害・その他が各1件あった。

当事者の障害種別 (R4)



当事者の障害種別 (R3)



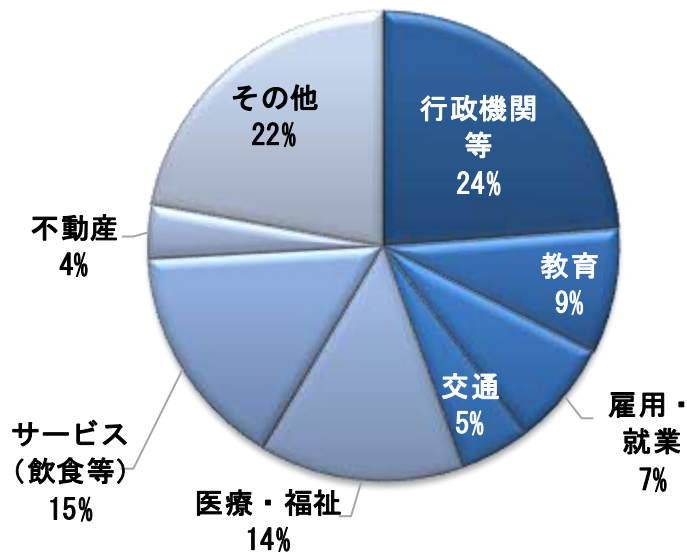
(4) 相談分野の分類

() は令和3年度の値

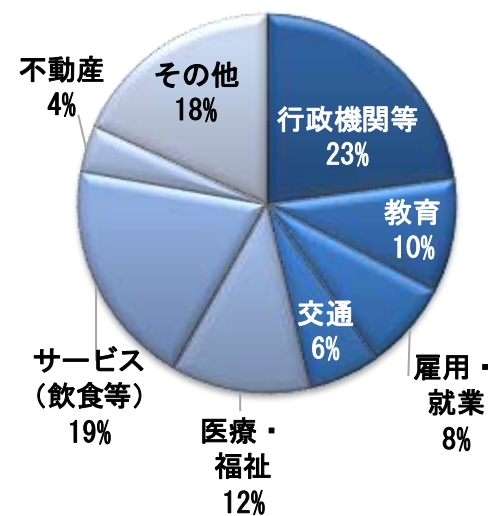
	行政機関等 ぎょうせい かんとう	教育 きょういく	雇用・就業 こよう しゅうぎょう	交通 こうつう	医療・福祉 いりょう ふくし	サービス （飲食等） いんしょくとう	不動産 ふどうさん	その他 た	合計 ごうけい
件数 けんすう	102 (75)	37 (32)	31 (25)	21 (20)	60 (39)	67 (64)	16 (13)	95 (60)	429 (328)
割合 わりあい	24%	9%	7%	5%	14%	15%	4%	22%	100%

※その他には、分野不明、私人関係、自身の状況への不安等を含む。

相談分野の分類 (R4)



相談分野の分類 (R3)



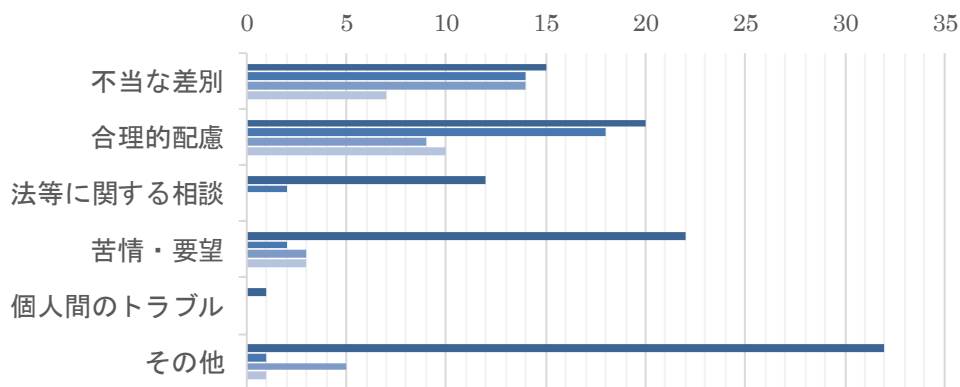
(5) 相談内容ごとの相談分野の分類

	ぎょうせいきかんとう 行政機関等	きょういく 教育	こよう しゅうぎよう 雇用・就業	こうつう 交通	いりよう ふくし 医療・福祉	サービス いんしきどう (飲食等)	ふどうさん 不動産	たふめい その他不明	けい 計
ふとう さべつ 不当な差別	15	14	14	7	18	17	9	4	98
ごうりてきはいいりよ 合理的配慮	20	18	9	10	7	33	1	5	103
ほう かん そうだん 法等に関する相談	12	2	0	0	2	3	1	5	25
くじょう ようぼう 苦情・要望	22	2	3	3	20	10	1	29	90
こじんかん 個人間のトラブル	1	0	0	0	0	1	4	18	24
た その他	32	1	5	1	13	3	0	34	89
けい 計	102	37	31	21	60	67	16	95	429

<相談内容ごとの相談分野の分類①>

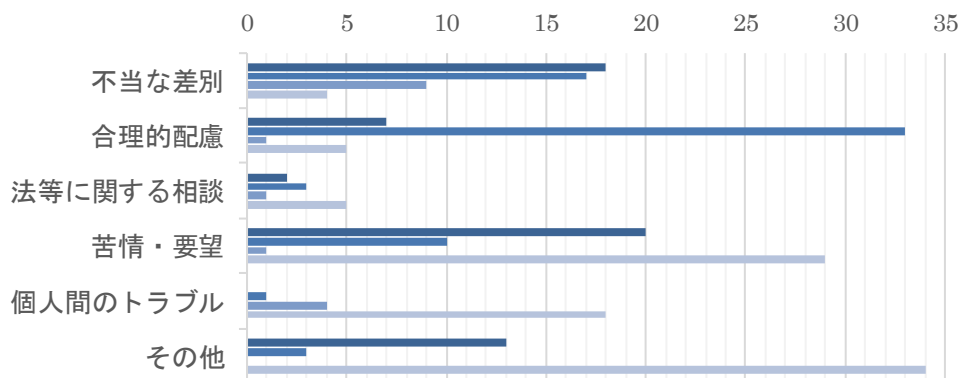
相談内容ごとの相談分野の分類①

行政機関 教育 雇用・就業 交通等



<相談内容ごとの相談分野の分類②>

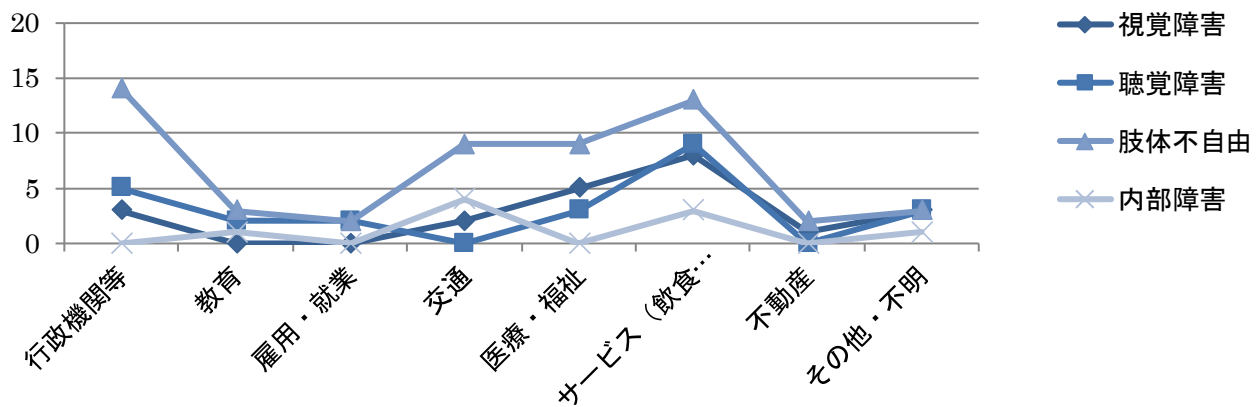
医療・福祉 サービス（飲食等） 不動産 その他不明



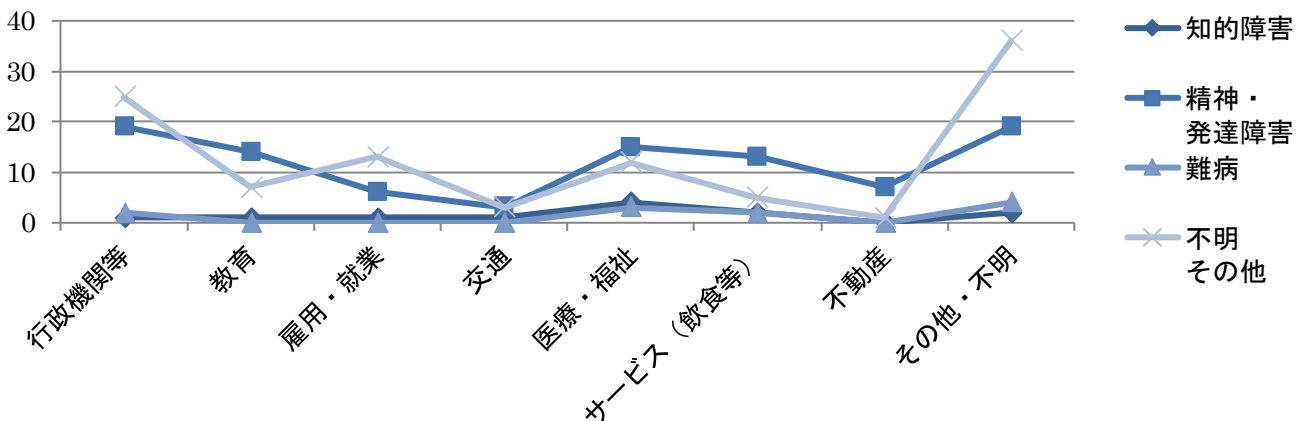
(6) 当事者の障害種別ごとの相談分野の分類（「当事者の関係者」を含む。）

	ぎょうせいきかんとう 行政機関等	きょういく 教育	こよう しゅうぎょう 雇用・就業	こうつう 交通	いりよう ふくし 医療・福祉	サービス いんしよくとう (飲食等)	ふどうさん 不動産	その他	けい 計
しかくしょうがい 視覚障害	3	0	0	2	5	8	1	3	22
ちようかみようがい 聴覚障害	5	2	2	0	3	9	1	3	25
したいふじゆう 肢体不自由	14	3	2	9	9	13	2	3	55
ないぶしょうがい 内部障害	0	1	0	4	0	3	0	1	9
ちてきしょうがい 知的障害	1	1	1	1	4	2	0	2	12
精神・発達障害	19	14	6	3	15	13	7	19	96
なんびょう 難病	2	0	0	0	3	2	0	4	11
ふめい 不明その他	25	7	13	3	12	5	1	36	102
けい 計	69	28	24	22	51	55	12	71	332

< 障害種別ごとの相談分野の分類① >
(単位: 件)



< 障害種別ごとの相談分野の分類② >
(単位: 件)



3 あっせん等の手続きに関する実績

(1) 紛争解決の仕組みについて

広域支援相談員が対応しても相談の解決が見込めないときは、紛争の当事者である
 障害者等は、知事に対し、紛争の解決のために必要なあっせんを求めることがで
 き、知事は、必要と認める場合、調整委員会にあっせんを付託する。
 事業者が正当な理由なくあっせん等に従わない場合には、必要な措置を講じるよう
 勧告し、さらに、それに従わない場合、知事はその旨を公表できる。

(2) 実績

たんい けん
(単位:件)

ねんど 年度	もうた じゅり 申立て受理	あっせん	かんこく 勧告	こうひょう 公表
H30	0	0	0	0
R1(H31)	1	1	0	0
R2	1	0	0	0
R3	0	0	0	0
R4	0	0	0	0

※「勧告」、「公表」は「あっせんの成立」の内数。